



おみたま

4
発行日 26.4.10

式次第



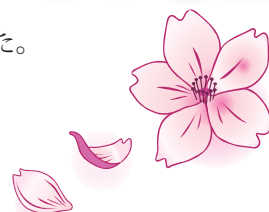
第 97 号

目次 OmitamaInformation

- 平成 26 年度市政方針 …… 2～6
- 小美玉市職員配置一覧 …… 8,9
- わだい …… 10,11
- 「食のイベント」まんまるマルシェ …… 14,15
- お！みた！！まちづくり …… 16,17
- 小美玉市の国際交流へ vol.11 …… 18
- 集団検診が始まります …… 22,23
- けんこうビュー …… 26
- 今月の掘り出し小美玉 vol.8 …… 28

ぼくたち、わたしたち もうすぐ 1 年生

羽鳥保育所で最後の修了式が行われました。
(詳細は 10 ページをご覧ください)





平成26年度 施政方針

「人が輝く水と緑の交流都市」の実現に向けて

平成26年第1回小美玉市議会定例会で、島田市長が述べた平成26年度の施政方針について、お知らせします。



議員の皆様には、平素より市政運営にご支援いただきから感謝を申し上げます。平成26年第1回小美玉市定例会を開催するにあたり、提出しております議案の説明に先立ちまして、新年度に臨む私の所信、施政方針を申し上げます。議員の皆様並びに市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私 は、2町1村の町村合併によって誕生した小美玉市の舵取りを合併初年度から務めさせていただき、対話と協調を基本理念に小美玉市が魅力的なまちとなり、「住んでみたい、住んで良かった小美玉市」、そしてまちの将来像である「人が輝く 水と緑の交流都市」が実現できるよう総合計画に基づき全力で事業を実施してまいりました。

小美玉市が誕生して8年間のうちにも、小美玉市では様々な変化がございました。平成22年3月には、茨城空港が開港し、空の玄関口として40万人を超える搭乗者を含む年間120万人が訪れ、さらに、この4月から7路線、1日10便が運行される空港として、着実に発展してきております。

また、全国初のBRT事業であるかしてつ跡地バス専用道の開通や常磐自動車道石岡小美玉スマートインターチェンジが開設されるなど利便性が向上し、人や物の流れに大きな変化がありました。

一方、平成23年3月11日の東日本大震災では、道路、水道、電気などのライフラインが寸断されるなど市内各所で甚大な被害がありました。

こうした小美玉市の社会基盤の変化、国内外の政治・社会情勢の変化、さらには大災害など人の心にも大きな影響を及ぼす変化がありました。

このような変化を敏感に感じ取りながら、小美玉市の目指すべき将来像である「人が輝く 水と緑の交流都市」の実現のため、市民の皆様とともに作り上げた総合計画後期基本計画を平成25年4月から推進しているところであります。この後期基本計画では、市民の皆さんの思いを重点的かつ積極的に取り組んでいく施策として、「地域内の交流の深化」、「市内外との交流の活性化」、「安全で安心できる環境」の3つを重点施策として取り組んでおります。

◎重点施策「地域内の交流の深化」

はじめに、「地域内の交流の深化」であります。

少子高齢化の進行や単身・高齢者世帯の増加、価値観やライフスタイルの変化から地域住民のつながりが希薄となっている中で、震災を経験し、市民の力、地域の力が大切であることを改めて感じております。人と人とのつながりを深め、助け合いの心を育み、市民参画と協働によるまちづくりの推進が重要であります。

それぞれの地域の中で、「輝きながら生き生きと暮らせるよう「人が輝く」

まちづくりを進めてまいります。

◎重点施策「市内外との交流の活性化」

次に、「市内外との交流の活性化」であります。

本市は、陸の玄関口となるJR常磐線羽鳥駅や常磐自動車道を有するとともに、空の玄関口である茨城空港を有しており、鉄道、空港、広域幹線道路などの交通基盤が整備されているとともに、自然豊かな霞ヶ浦に面しており、小美玉市にとつての大きな強みであります。こうした強みを生かしながら情報の発信、情報の交流を活発に行い市民が誇りを持つ小美玉市を作り上げなければなりません。

そのためには、均衡ある拠点整備を進めるとともに、アクセス道路や各地区を結ぶ主要な道路を整備し、「水と緑の交流都市」の実現に努めてまいります。

◎重点施策「安全で安心できる環境」

次に、「安全で安心できる環境」であ

ります。

東日本大震災から3年が経過しようとしておりますが、あの時の思いは今でも鮮明によみがえるのではないでしょう。あの大きな恐怖の中で自分にとって「かけがえのないもの」、「守りたいもの」を思い浮かべ考えられたことと思います。

私は、目指すべき将来像である「人が輝く 水と緑の交流都市」の実現のために、地震や台風、ゲリラ豪雨など起こりうる様々な災害を最小限に抑え、市民の生命と財産を守り、誰もが安心して暮らせるまちづくりが重要でありますので、安心安全なまちづくりに取り組んでまいります。

基本目標

続きまして、7つの基本目標に関する主な施策であります。

みんなで創る自治のまち

始めに、「みんなで創る自治のまち」であります。

お互いに役割と責任を果たし、自主性を尊重しながらお互いの足りない部分を補完し合う市民と行政の協働によるまちづくりを促進するため「市民協働推進プログラム」に基づき、市民活動がしやすい環境づくりを進め、すべての地域において充実した地区コミュニティ活動を推進してまいります。さらに、コミュニティ組織間の連携強化や情報の共有化を図り、コミュニティ組織のネットワーク化を推進します。

コミュニティ活動を安定的、継続的に推進していくためには、地域づくりのリーダーやボランティア組織などまちづくり活動に携わる人材の育成が必要であります。おみたまふるさと塾を通じてまちづくり活動に必要な人材の育成に取り組んでまいります。さらに、行政組織の強化として、市長公室に市民協働課を設置し、市民協働のまちづくり、コミュニティ活動を強力に支援してまいります。

新たにまちづくりを担う組織を生み育てようとしている市民の皆さんを支援し、組織化していくことは市民協働のまちづくりを進めるうえで積極的に取り組んでいかなければならない事業であります。これまでも市民協働によるまちづくりを推進している組織に対し、まちづくり組織支援事業を実施しておりますが、さらに充実した支援を行うため当該事業を拡大し実施してまいります。

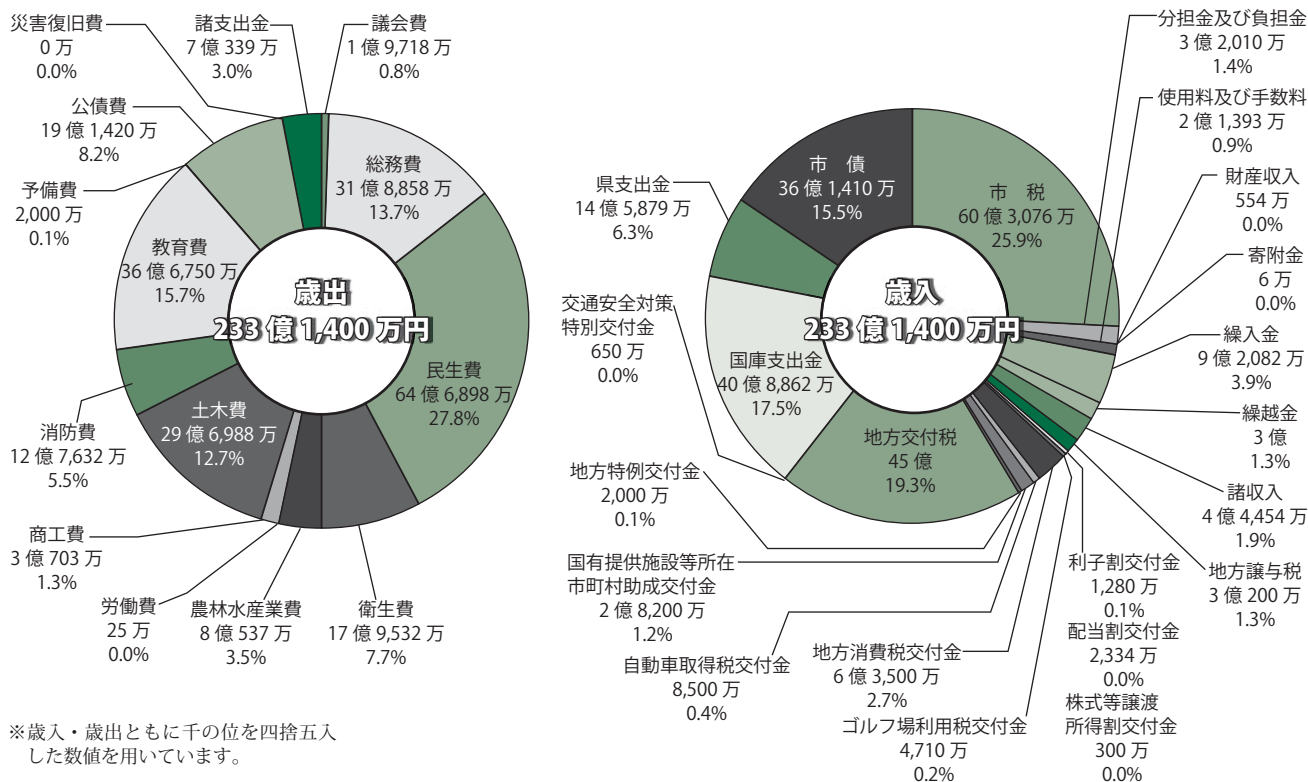
住みやすいまちづくりには、地域の絆や連帯感を強め、市全体の一体感の醸成と市民相互の心のふれあいを深める取り組みが必要であります。イベントやお祭りなど、市民主体で運営する市民交流事業の充実に向けて支援を行ってまいります。

未来を拓く快適・便利なまち

次に、「未来を拓く快適・便利なまち」であります。

まず、茨城空港周辺の空の交流エリアの整備であります。茨城空港は、年間120万人もの人々が訪れる新た

一般会計予算額 233億1,400万円





な観光スポットとして賑わいを見せており、この来場者をいかに地域経済の活性化につなげていくかが重要な課題であります。現在、直売所・物販施設・レストラン・チャレンジショップ・情報発信施設・乳製品加工施設が一体となった「空のえき そ・ら・ら」の整備を進め、オープンに向けて準備を重ねております。この施設が小美玉市の魅力や情報を発信する拠点、市内外の人々との交流拠点として、小美玉市のまちづくりの一翼を担う施設となるよう推進してまいります。

羽鳥駅を中心とした陸の交流エリアの整備であります。

羽鳥駅周辺整備については、駅周辺の交通量調査や市民アンケートのほか、市民の皆さんとの意見交換などを実施してまいりました。その中でも要望が

多く、本事業の中核となる羽鳥駅の橋上化と東西駅前広場の整備に着手するところであります。引き続きJRと駅舎や駅前広場の工事に関する準備を進め、早期の完成に向けて事業を推進してまいります。

霞ヶ浦湖岸の水の交流エリアの整備であります。大井戸平山地区に整備している大井戸湖岸公園周辺は、緑豊かな台地、霞ヶ浦の水辺や、集落地を含む田園景観など、小美玉市の原風景となる景観が残っております。このような貴重な霞ヶ浦の環境保全を図りながら、新たな交流空間と観光資源の形成を目指し、現在進めている霞ヶ浦堤防への桜の植樹を継続して実施してまいります。

交通利便性の向上と交流拠点へのアクセス向上であります。市内外との交流の活性化や「住んでみたい、住んで良かった」と思える魅力あるまちづくりには、交通利便性の向上が重要なポイントになると考えております。

茨城空港へのアクセス機能を強化し、周辺都市との連携や、広域的な主要幹線道路網を形成する広域幹線道路の整備促進に努めてまいります。

そのほか、市内幹線道路など市内道路ネットワークの充実に努めるとともに、子供から高齢者まで、誰もが安全・安心に利用できる道路環境の整備に努めます。

うるおいのある

安全・安心なまち

次に、「うるおいのある安全・安心な

平成26年度予算の主な事業

1. みんなで創る自治のまち

- 住民参加のまちづくり事業（まちづくり組織活動補助金）

2. 未来を拓く快適・便利なまち

- 広域幹線道路整備事業
（羽鳥宿張星線・（仮称）栗又四ヶ線等の道路改良）
- 公共ネットワークシステム（市内循環バス）の運行
- かしてつ跡地バス専用道化事業
（小川駅周辺バスロータリー化）
- 下水道事業特別会計への繰り出し

3. うるおいのある安全・安心なまち

- 消防救急無線の広域デジタル化
- 再編交付金事業（道路改良、基地周辺地区公民館の改築）
- （仮称）宮田防災公園整備事業
- 消防施設の整備（防火水槽の設置、消防ポンプ車の配備）

4. ぬくもりにあふれる健やかなまち

- 生活支援事業（独居高齢者に対する外出支援・緊急通報システム整備）
- 障害者自立支援事業

- 保育委託事業（民間保育所等への保育所運営委託）
- 予防接種事業（定期予防接種、水痘、おたふくかぜ、高齢者肺炎球菌接種等）
- 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金（消費税引き上げに伴う臨時措置）

5. 活力に満ちた産業のまち

- 農業経営支援事業（青年就農給付金等）
- 中小企業活性化事業（元気再生プレミアム商品券発行事業補助金）
- 空の駅管理運営事業（直売所、物販施設、レストラン、情報発信基地の管理運営）

6. 個性豊かな教育・文化のまち

- 自主文化事業（学校芸術鑑賞事業・文化団体等の育成等）
- 子ども環境改善支援事業（スクールソーシャルワーカーの配置）
- 小学校建設事業（竹原小学校）
- 放課後児童対策事業
- 学校適正化推進事業
- 市内運動施設改修整備事業
- 生涯学習センターコスモス20周年事業



まち」であります。

これまでに副市長直轄の防災管理課を設置し、防災体制の強化に努めており、8月には、災害時の備えとして、備蓄食料や災害対応機材などを保管し、物資を避難所への確に配給を行うことができるよう防災倉庫を整備いたしました。

災害時に情報を発信し、確実に市民に伝える通信手段を持つことは被害を最小限に抑えるためには重要であります。昨年に起きた伊豆大島での大規模な土砂災害の被害状況を見て改めて感じております。防災行政無線戸別受信機の設置については、昨年度に美野里地区を実施し、本年度は、玉里地区と小川地区の一部を前倒しで設置しております。今後、小川地区の設置を進め、市内全地区の設置が完了するよう取り組んでまいります。

いざという時に備えて、日頃から災害に対する準備や災害発生後の避難場所への経路などを確認しておくことは、身を守る重要なポイントであります。また、火災などの二次災害を引き起こさないためにも、いざという時の行動を確認しておく必要があります。こうした災害時に備えた防災意識の啓蒙を図るため、ハザードマップの作成を進めてまいります。

また、災害の防止や軽減を図るためには、市民が自主的に防災活動に参加し、地域で助け合っていく必要があります。このため、災害に備え自助・共助の精神を基本とした自主防災組織の支援を進めてまいります。

大規模災害時においては、一時的な避難場所や活動拠点が必要となります。市民が日常的に憩える交流の場として活用できる防災対策機能を兼ね備えた公園整備を進めてまいります。

また、停電時でも避難所周辺の照明を確保するため、蓄電池と太陽光発電を備えた防災対応型太陽光発電LED外灯の設置に取り組みます。

複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、市民の生命、身体及び財産を保護するため、消防救急無線のデジタル化及び消防指令に関する事務を共同で管理・執行し、消防行政運営のさらなる効率化、救急・災害に対する基盤強化を進めてまいります。

振り込め詐欺やインターネットによる複雑高度化したトラブルが増え、一人暮らしや認知症、高齢者等の弱者を狙った消費者被害が社会問題化し、消費者の安全・安心確保対策が課題となつ

ております。特に、高齢者や若年層は被害を受けやすいことから、地域や関係機関と連携を深め、市消費生活センターにおける相談体制の充実を図り、消費者が被害に遭わないよう情報提供や啓発活動を強化してまいります。

**ぬくもりにあふれる
健やかなまち**

次に、「ぬくもりにあふれる健やかなまち」であります。

市民のライフスタイルに即した保育サービスや、地域ぐるみの子育て環境の充実を図るため、子育て広場や放課後の居場所づくりを進めるとともに、子育て中の親をサポートする子育て支援に努めてまいります。

市民の誰もが心身ともに健康で生き生きと暮らすためには、年齢層に応じた健康づくりが大切であります。「市健康増進計画・食育推進計画」における事業展開と評価を行いながらきめ細かな健康維持及び健康管理等の保健サービスの充実を図ります。

住みなれた地域で安心して暮らすためには、地域医療の確保が大切であります。

市民の皆さんからのご意見やご要望にお応えし、安定した医療を継続的に提供していくため、市医療センターの充実に取り組みしてまいります。

また、地域の方々を中心とした自助・共助のバランスのとれた地域福祉の充実を図るため、地域福祉計画に基づき、地域の方々の参画と協働による地域福祉推進体制を構築し、地域福祉の

特別会計・企業会計

特別会計

国民健康保険特別会計（事業）	5 9 億 5, 5 7 8 万円
国民健康保険特別会計（直診）	1 億 5, 3 9 2 万円
後期高齢者医療保険特別会計	4 億 3, 3 3 2 万円
下水道事業特別会計	1 6 億 6, 6 1 1 万円
農業集落排水事業特別会計	5 億 8, 4 0 6 万円
戸別浄化槽事業特別会計	7, 6 4 3 万円
霊園事業特別会計	1 億 9 0 4 万円
介護保険特別会計（保険事業）	3 0 億 9, 0 1 0 万円
介護保険特別会計（介護サービス）	3 3 4 万円

企業会計

水道事業会計	
3 条 予算収入	8 億 9 6 5 万円
支出	7 億 8, 0 5 7 万円
4 条 予算収入	4 億 5, 0 5 6 万円
支出	6 億 8, 3 0 4 万円
病院事業会計	
3 条 予算収入	2 億 6, 6 9 5 万円
支出	2 億 4, 7 9 6 万円
4 条 予算収入	0 万円
支出	2, 1 2 4 万円

総合的な推進に努めてまいります。

高齢者が住みなれた地域で自立した生活を続けられるよう緊急通報システム装置の設置や配食サービスなど高齢福祉サービスの充実に取り組んでまいります。

障がいがある人もない人も互いに支えあいながら、地域で明るく豊かに暮らしていくため、障がいの状態に応じた医療、介護、生活支援などを適切に提供できる体制整備と福祉サービスの充実に努めるとともに、福祉サービスの利用支援などの相談に対応するため、相談支援体制の充実に取り組んでまいります。

災害時には、自力で避難することが困難な災害弱者の方々への支援が必要であります。そうした方々の情報を平常時から準備し適正に管理を行い、いざという時に適切な対応ができるようにしておくことが重要です。こうした災害弱者の情報を地域の方々と共に共有を図り、災害時における支援を行ってまいります。また、災害弱者の支援に関する講習会などを開催し、知識や心得などの普及に努めてまいります。

活力に満ちた産業のまち

次に、「活力に満ちた産業のまち」であります。

時代のニーズに即した安全・安心な農業の振興のため、土づくり・化学肥料低減・農薬低減の3つの技術を習得し、周辺環境に配慮した持続性の高い農業者に対し引き続き支援するとともに、農畜産物や人材など豊富な地域資

源を活用した6次産業化への取り組みを推進いたします。

収益性の高い農業経営を目指すためには、農業生産基盤の整備が重要であります。

畑地の基盤整備により担い手に農地を集積しやすい環境整備を引き続き取り組んでまいります。

地元産業の活性化を図り、魅力と賑わいのある商業環境の創出や企業の安定的な操業の支援、新たな企業の誘致による就業機会の拡大は、若い世代が住んでみたいと感じるまちづくりにつながっていくものと考えております。商工会と連携を図りながら、商・工業の振興に努めてまいります。

近隣自治体と連携した広域観光ネットワークの構築に努めるとともに、霞ヶ浦や緑豊かな自然環境、地域に根ざした歴史・文化を観光資源として活用し、メールやホームページなど多様な情報媒体によるPR活動を推進いたします。

個性豊かな教育・文化のまち

次に、「個性豊かな教育・文化のまち」であります。

子どもたちが通う校舎や体育館の耐震強度を満たすことは、最優先で取り組まなければならない課題であります。安心して通わせる事ができる学校施設の耐震補強は、住んでみたい、住んで良かった小美玉市の実現に向けて大変重要です。小中学校の耐震補強は計画に沿って約9割が完了しております。

すべての施設の耐震化に向けて事業に取り組みでまいります。あわせて、非

構造部材の耐震化を推進いたします。

市民が生涯を通して学び続けられる環境づくりが求められていることから中長期的な指針となる「生涯学習推進計画」を策定し、多様化する市民の学習ニーズに対応した生涯学習プログラムの提供に努めてまいります。

市民一人ひとりが、豊かでゆとりある文化的な生活を享受できる環境づくりを進めるため、「市まるごと文化ホール計画」を推進し、地域住民に親しまれる施設運営に努めるとともに、芸術文化に触れる機会の充実に取り組んでまいります。

次世代を担う青少年が、夢と希望を持って心豊かにたくましく成長する姿を地域ぐるみで見守るため、青少年健全育成地域体制の強化に努めてまいります。

人生をより豊かにし、健康で生き生きと暮らすため、誰もが身近で気軽にスポーツができる環境整備が求められ



ております。主要なスポーツ施設である玉里運動公園の大規模改修をはじめ、小川海洋センター、希望ヶ丘公園の整備に努めてまいります。

信頼で築く自主・自立のまち

次に、「信頼で築く自主・自立のまち」であります。

市民ニーズを反映した行政サービスの提供と安定した行政運営を確保するため、「第2次市行政改革大綱」に基づき、効率的・効果的な行政運営に取り組んでまいります。

市の施策や事業情報などの行政情報を提供するため、分かりやすく親しみやすい広報紙やホームページづくりに努めます。

また、市政モニター制度、提案はがき、対話の日など幅広い広聴活動に努めてまいります。

以上、平成26年度の市政に関する所信及び市政運営の基本方針を述べさせていただきます。

結びとなりますが、霞ヶ浦をはじめとする豊かな自然や歴史・文化など、恵まれた地域資源と、まちづくりの基礎となる人的資源を最大限生かしながら、市民参画と協働によって小美玉市がより魅力的なまちとなり「住んで良かった、住んでみたい小美玉市」、そして目指す将来像である「人が輝く水と緑の交流都市」が実現できるよう努めてまいります。

議員の皆様並びに市民の皆様におかれましては、より一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

東日本大震災から、3年が経ちました。食料等の生活用品、懐中電灯や電池などが店頭から消え、なかなか手に入らなかったことは皆様の記憶に新しいと思います。市では避難所等で配布する備蓄食糧の準備を進めていますが、食料品等の流通が回復するまでの期間を安心・安全に過ごすためにも、ご家庭の災害備品を再確認しましょう。

いざという時に備えて… ～災害備蓄のすすめ～

非常持ち出し品

避難する時にまず持ち出すのが「非常持ち出し品」です。

避難所で過ごすために必要なものを、自分で持って逃げられるだけの量で準備しましょう。

- レトルト食品（ご飯・おかゆなど）、アルファ米
- インスタントラーメン・カップ味噌汁
- 飲料水
- 給水用ポリタンク
- カセットコンロ
- ティッシュペーパー・ウェットティッシュ
- ラップフィルム
- 紙袋・紙コップ・割り箸
- 簡易トイレ
- 水のいらないシャンプー
- ビニール袋
- ロープ
- 工具セット
- ほうきとちりとり
- ランタン
- 長靴



備蓄品

災害直後からの混乱が収まるまでの数日間、自足するための物資が「備蓄品」です。

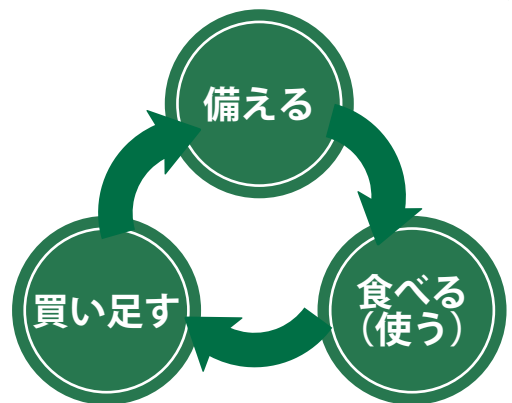
家族構成によって必要な物は異なります。

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 保険証
- 免許証
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備の乾電池
- ヘルメット・防災ずきん
- 厚手の手袋
- 毛布
- 缶切り
- ライター・マッチ
- ナイフ
- 携帯用トイレ
- 救急箱
- 処方箋の控え
- 胃腸薬・便秘薬・持病の薬
- 生理用品
- 乾パン
- 缶詰
- 栄養補助食品
- アメ・チョコレート
- 飲料水
- 下着・靴下
- 長袖・長ズボン
- 防寒用ジャケット
- 携帯用カイロ

これは便利！ ローリングストック法

家庭用備蓄品は、1週間分以上を確保する必要があります。しかし、「非常食」をまとめて買いしても溜め込んだまま賞味期限を迎え、大量購入と大量廃棄をくり返すケースが多いのです。

そこでおすすめなのが「ローリングストック法」です。図のように、毎月第2日曜日など、日にちを決めて定期的にレトルト食品を消費し、その分を補充するという方法です。



記事提供：一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会

備えて安心!! 戸別受信機

市防災行政無線の戸別受信機の設置については、平成26年度末の市内全域完了を目指しています。設置希望の申し込みは随時受け付けていますので、申請がお済みでない方は、お急ぎください。



【問い合わせ】 防災管理課 危機管理室 ☎：48-1111（内線 1014）

配置職員一覽

※平成26年4月1日現在の職員人事を
お知らせします。
※○は前職。

副市長直轄組織危機管理監〔副市長兼務〕
鶴町 和夫

●部長級

市長公室長兼秘書広聴課長
白井 福夫（保健衛生部長）
企画財政部長〔県職員併任〕
林 利家

総務部長兼総務課長兼収納対策課長
樽見 博文（福祉部長兼福祉事務所長）
市民生活部長兼生活文化課長
島田 清一郎（市長公室政策調整課長）

保健衛生部長
東ヶ崎 文則（産業經濟部長兼空港対策課長）

福祉部長兼福祉事務所長
成井 修也（福祉部理事〔小美玉市社会福祉協議会派遣〕）

福祉部理事〔小美玉市社会福祉協議会派遣〕
堺 明（都市建設部基地対策課長）
産業經濟部長兼空港対策課長
我妻 智光（教育委員会教育次長兼学校教育課長）

都市建設部長
小松 修也
会計管理者兼会計課長
升田 昭彦

小川総合支所長兼総合窓口課長
龜山 一（玉里総合支所長兼総合窓口課長）
玉里総合支所長兼総合窓口課長
廣戸 俊一（副市長直轄組織防災管理課長）

教育委員会教育次長
長谷川 正典（市民生活部長兼生活文化課長）
教育委員会理事兼指導室長
皆藤 正造（県職員）
議会事務局長
木村 靖（企画財政部財政課長）
水道局長
島田 誠志

消防本部消防長
近藤 敏夫（小川総合支所長兼総合窓口課長）

●課長級

副市長直轄組織防災管理課長
金子 進（総務部収納対策課長）

市長公室政策調整課長
倉田 増夫（議会事務局次長）
市長公室市民協働課長
岡野 英孝（都市建設部建設課長）

企画財政部企画調整課長
立原 伸樹
企画財政部財政課長
鈴木 定男（企画財政部財政課長補佐兼財政係長）

総務部課長
矢口 尚（保健衛生部医療保険課長補佐兼国保年金係長）
総務部収納対策課長
服部 和志（総務部総務課長補佐兼庶務係長）
総務部管財検査課長
関山 一夫
市民生活部市民課長
久保田 一江（企画財政部企画調整課長補佐兼情報政策係長兼男女共同参画係長）
市民生活部環境課長
坂本 一志（市民生活部地域振興課長）

市民生活部環境課長
岡地方斎場組合派遣
浅野 岳夫
保健衛生部医療保険課長
滝ヶ崎 文雄
保健衛生部健康増進課長
長谷川 和志

保健衛生部健康増進課長補佐兼小美玉温泉ことぶき所長
海東 勝美（保健衛生部健康増進課長補佐兼小美玉温泉ことぶき所長）
保健衛生部健康増進課長補佐
※成人保健担当
原 美恵子（保健衛生部健康増進課長補佐兼小川保健係長）
福祉部福祉事務所社会福祉課長
伊藤 博文（福祉部福祉事務所子ども福祉課長）
福祉部福祉事務所子ども福祉課長
信戸 伊美子（福祉部福祉事務所子ども福祉課長補佐兼子ども福祉係長兼羽鳥保育所係長）

福祉部福祉事務所介護福祉課長
磯 敏弘（教育委員会生涯学習課長兼生涯学習センター長）
福祉部福祉事務所小川支所長
根本 典子（福祉部福祉事務所介護福祉課長）
福祉部福祉事務所美野里支所長
本多 正男（市民生活部市民課長）
産業經濟部農政課長
山口 守

産業經濟部農政課長〔美野里農業公社派遣〕
海老澤 光志
産業經濟部商工観光課長
園部 章一（産業經濟部農政課長〔石岡台地土地改良区派遣〕）
産業經濟部商工観光課長〔小美玉観光協会派遣〕
飯塚 新一

産業經濟部空港対策課長〔常陸小川農業協同組合派遣〕
中村 哲也
都市建設部都市整備課長
長津 智之
都市建設部建設課長
織田 俊彦（都市建設部建設課長補佐兼整備1係長）
都市建設部管理課長
内田 清志

都市建設部下水道課長
猪狩 光治（教育委員会スポーツ振興課長）
都市建設部基地対策課長
幡谷 賢二（福祉部福祉事務所社会福祉課長）
教育委員会学校教育課長
田中 正志（総務部事務課長）
教育委員会生涯学習課長兼生涯学習センター長
関口 茂（産業經濟部商工観光課長）
教育委員会スポーツ振興課長
金谷 和一（教育委員会スポーツ振興課長補佐兼振興係長兼施設係長）
教育委員会学校給食課長兼小美玉学校給食センター長
橋本 善夫（福祉部福祉事務所美野里支所長）
議会事務局次長
太田 勉（市長公室秘書広聴課長補佐兼広報広聴係長）
農業委員会事務局局長
平本 喜代治

監査委員事務局長
藤本 正子（監査委員事務局局長補佐）
水道局水道課長
飯田 孝

消防本部消防次長兼総務課長
久保田 勝則
消防本部消防次長兼小川消防署長
長島 照夫
消防本部美野里消防署長
福田 善久

消防本部玉里消防署長
三橋 一郎
消防本部警防課長
樽見 大成
消防本部予防課長
木名瀬 美昭
消防本部通信指令室長
清司 俊之

●課長補佐級

副市長直轄組織防災管理課長補佐兼市民安全係長
坂本 剛（保健衛生部医療保険課医療福祉係長）

副市長直轄組織防災管理課長補佐兼危機管理室長兼危機管理係長
小澤 喜蔵
市長公室市民協働課長補佐兼市民協働係長
滑川 和明（市民生活部地域振興課長補佐兼市民協働係長）
市長公室市民協働課長補佐兼男女共同参画推進係長
貝塚 満典（市民生活部地域振興課市民協働係長）

企画財政部企画調整課長補佐兼まちづくり戦略室長兼まちづくり戦略係長
大山 浩明
企画財政部企画調整課長補佐兼情報政策係長
長谷川 勝彦（市長公室政策調整課長補佐兼政策調整係長）
企画財政部財政課長補佐兼財政係長
植田 賢一（企画財政部財政課財政係長）
総務部総務課長補佐兼庶務係長
小川 和夫（市長公室秘書広聴課長補佐兼秘書係長）
総務部総務課長補佐兼職員係長
倉田 賢吾（総務部総務課職員係長）

総務部税務課長補佐兼税務係長

石井 光一

総務部税務課長補佐兼資産税係長

高橋 宏

総務部収納対策課長補佐兼収納特別対策係長兼
収納推進係長

真家 功

総務部管財検査課長補佐兼管財係長

江橋 治（総務部管財検査課管財係長）

総務部管財検査課長補佐兼契約検査係長

笹目 浩之

市民生活部市民課長補佐兼窓口・記録係長

島田 視一（総務部税務課税務係長）

市民生活部市民課長補佐兼羽鳥出張所係長

根本 勝広

市民生活部生活文化課長補佐兼文化振興係長兼
小川文化センター係長兼四季文化館係長

田村 昇一

市民生活部環境課長補佐兼環境衛生係長

大久保 典文

市民生活部環境課長補佐兼廃棄物対策係長

斉藤 幸雄

保健衛生部医療保険課長補佐兼国保年金係長

梅澤 恵子（市民生活部市民課長補佐兼窓口・
記録係長）

保健衛生部医療保険課長補佐兼医療福祉係長

戸塚 泰彦（都市建設部下水道課長補佐兼農
業集落排水係長）

保健衛生部医療保険課副参事（茨城県後期高齢
者医療広域連合派遣）

長谷川 正幸

保健衛生部医療保険課長補佐兼地域医療推進係
長

片岡 理一（保健衛生部医療保険課地域医療
推進係長）

保健衛生部医療保険課白河診療所長

平井 康夫

保健衛生部医療保険課長補佐兼白河診療所事務
長

重藤 辰雄

保健衛生部健康増進課長補佐兼母子保健係長

小貫 智子（保健衛生部健康増進課母子保健
係長）

福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼障がい福
祉係長

大山 伸一

福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼保護係長

成井 定男

福祉部福祉事務所社会福祉課長補佐兼相談支援
係長

酒井 美智子（福祉部福祉事務所社会福祉課
相談支援係長）

福祉部福祉事務所子ども福祉課長補佐兼子ども
福祉係長

藤田 誠一（副市長直轄組織防災管理課長補
佐兼市民安全係長）

福祉部福祉事務所介護福祉課長補佐兼介護保険
係長

岡野 あけみ

福祉部福祉事務所小川支所長補佐兼福祉係長

片岡 和己

産業経済部農政課長補佐兼振興係長

矢口 正信

産業経済部農政課長補佐兼畜産係長兼地籍係長

佐川 光

産業経済部商工観光課長補佐兼商工観光係長兼
企業誘致係長

秋元 久夫

産業経済部商工観光課長補佐兼空のえき そ・
ら・ら係長

中村 均（産業経済部空港対策課長補佐兼空
の駅準備室長兼空の駅係長兼空港係長）

都市建設部都市整備課長補佐兼都市計画係長

田山 智（都市建設部都市整備課都市計画
係長）

都市建設部都市整備課長補佐兼都市施設係長

菅貝 隆

都市建設部都市整備課長補佐兼建築係長

大山 恵則

都市建設部都市整備課長補佐兼特定事業推進室
長兼特定事業推進係長

藤枝 修二

都市建設部建設課長補佐兼整備1係長

清水 利雄（都市建設部建設課長補佐兼特定
幹線道路推進係長）

都市建設部建設課長補佐兼整備2係長

藤井 智則

都市建設部建設課長補佐兼特定幹線道路推進係
長

山口 恵一（総務部収納対策課収納特別対策
係長兼収納推進係長）

都市建設部管理課長補佐兼管理係長

中嶋 恒俊

都市建設部管理課長補佐兼維持補修1係長

道口 聡

都市建設部下水道課長補佐兼業務管理係長

藤田 信一

都市建設部下水道課長補佐兼公共下水道係長

比気 龍司

都市建設部下水道課長補佐兼農業集落排水係長

戸塚 康志（教育委員会生涯学習課長補佐兼
生涯学習係長兼生涯学習センター係長兼文化
財係長）

都市建設部基地対策課長補佐兼基地対策係長兼
事業推進係長

小松崎 泰夫（都市建設部基地対策課基地対
策係長兼事業推進係長）

会計課長補佐兼支出係長

植田 みのり

小川総合支所総合窓口課長補佐兼総合窓口係長
大原 光浩（産業経済部商工観光課長補佐兼
商工観光係長）

玉里総合支所総合窓口課長補佐兼総合窓口係長
深作 広

教育委員会学校教育課長補佐兼庶務係長

菅谷 清美

教育委員会学校教育課長補佐兼施設整備係長

真家 厚

教育委員会生涯学習課長補佐兼生涯学習係長兼
生涯学習センター係長兼文化財係長

佐々木 浩（教育委員会学校教育課学務係長）

小川図書館長兼小川資料館長

風見 栄次（水道局水道課長補佐兼施設係長）

教育委員会生涯学習課長補佐兼美野里公民館長

関野 文夫

教育委員会学校給食課長補佐兼玉里学校給食セ
ンター長

葛浦沢 真一

教育委員会指導室副参事兼指導主事（県職員併
任）

藤田 絹子

議事事務局次長補佐兼庶務係長兼議事広報係長

菊田 裕子

農業委員会事務局局長補佐兼庶務係長兼農地係長

寺門 貴子

監査委員事務局長補佐兼監査係長

本田 浩之（会計課長補佐兼収入係長）

池崎 利久（消防本部小川消防署当直司令）

倉田 俊彦

消防本部通信指令室長補佐

鳥羽田 文雄

小松 孝行

消防本部小川消防副所長

中島 賢二

種橋 裕之（消防本部美野里消防副署長）

消防本部美野里消防副署長

鈴木 正人

岩田 憲治

消防本部玉里消防副署長

滑川 衛

大川 訓（消防本部予防課予防係主査兼予防
係長）

長谷川 進（市長公室長兼秘書広報課長）

金子 政巳（総務部長兼総務課長）

宮嶋 茂（議事事務局局長）

清水 章夫（消防本部消防長）

戸塚 俊宏（教育委員会理事兼指導室長）

吉田 喜久江（監査委員事務局局長）

飯島 勝（教育委員会学校給食課長兼小美玉
学校給食センター長）

名塚 晴夫（福祉部福祉事務所小川支所長）

遠藤 恒夫（都市建設部下水道課長）

飯島 正一（市民生活部環境課長）

鳥羽田 きよ子（保健衛生部健康増進課長補
佐兼成人保健係長）

滝平 清満（小川総合支所総合窓口課長補佐
兼総合窓口係長）

伊藤 衛（教育委員会生涯学習課長補佐兼小
川公民館長兼小川図書館長兼小川資料館長）

廣木 和雄（消防本部美野里消防副署長）

※県復帰

●退職者（3月31日付け）

長谷川 進（市長公室長兼秘書広報課長）
金子 政巳（総務部長兼総務課長）
宮嶋 茂（議事事務局局長）
清水 章夫（消防本部消防長）
戸塚 俊宏（教育委員会理事兼指導室長）
吉田 喜久江（監査委員事務局局長）
飯島 勝（教育委員会学校給食課長兼小美玉
学校給食センター長）
名塚 晴夫（福祉部福祉事務所小川支所長）
遠藤 恒夫（都市建設部下水道課長）
飯島 正一（市民生活部環境課長）
鳥羽田 きよ子（保健衛生部健康増進課長補
佐兼成人保健係長）
滝平 清満（小川総合支所総合窓口課長補佐
兼総合窓口係長）
伊藤 衛（教育委員会生涯学習課長補佐兼小
川公民館長兼小川図書館長兼小川資料館長）
廣木 和雄（消防本部美野里消防副署長）

掲載は部長級、課長級、課長補
佐級としています。

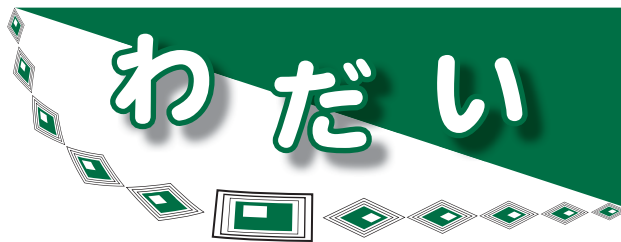
43年の歴史に幕 羽鳥保育所最後の修了式

3月22日（土）、羽鳥保育所で最後の修了式が執り行われました。

園児達は第1部では全体でのお遊戯や合唱、個人発表ではそれぞれの特技や一生懸命練習してきたことを披露しました。

また、第2部では立派に保育証書を受け取るなど、入所した時より、心身ともに成長した姿を保護者に見せていました。

羽鳥保育所は昭和46年からの歴史に幕を下ろし、4月から民設民営となり、はとり保育園舎へ移転しますが、ここで過ごした歳月は園児達にとって忘れられない大切な思い出となったことでしょう。



震災を乗り越え、茨城を元気に！「人生、いろどり」上映会

3月2日、小川文化センターアピオスで「人生、いろどり」上映会が小美玉市ハーモニー連絡会（沼田マサ会長・11団体）主催で開催されました。

それぞれの団体会員が手売りしたチケットを手に950人もの観客が上映会を楽しみました。オープニングでの“エーデルワイス”のコーラスと会場を包み込む「ふるさと」の大合唱や、団体PRの手作り物産の販売と、会場は女性パワー全開で、終始温かい雰囲気になっていました。

上映会の成功を今後の男女共同参画社会実現につなげ、26年度ではフォーラムなどの事業を計画中です。それぞれの団体は仲間を募集中です。あなたも仲間になりませんか。

【問い合わせ】 市民協働課 男女共同参画推進係 ☎：48-1111（内線 1253）



明るい未来を照らし出すLEDライト 環境省後援のコンクールで最優秀賞を受賞

低炭素杯は、全国各地の学校や企業など様々な団体が、二酸化炭素削減のために取り組んでいる活動を報告し、学び合いや連携の輪を広げるために平成22年度から開催されています。

4回目の開催となる今回は、従来のもよりも消費電力が少なく、長寿命の新しいLED照明「RYUJIN」を開発したリビング館ホンダ（鶴田）が、最優秀賞ソーシャルイノベーション賞を受賞しました。

リビング館ホンダは「地球温暖化によって異常災害など様々な問題が引き起こされています。私達は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を人類が大量に排出しているという事実から目をそらさず、“明るい未来を子ども達へ届けたい”という強い思いから、『RYUJIN』の開発に着手しました。今回大きな賞を受賞することができ、大変光栄です」と話していました。



茨城県子育て応援企業受賞

2月4日、茨城県市町村会館で『子育て応援企業フォーラム』が開催され、小美玉市からはいばらきコープ生活協同組合が2つの部門で表彰されました。

いばらきコープ生活協同組合は、地域の子育てを支援する取り組みが、子育て家庭応援部門の優秀賞を、子育てしながら働きやすい職場環境づくりへの取り組みが高く評価され、仕事と子育て両立支援部門の奨励賞をそれぞれ受賞しました。

市では、仕事と子育ての両立支援や、地域の子育てを応援するための取り組みを行う企業や事業所を広く募集しています。ぜひ、ご登録ください。

【問い合わせ】子ども福祉課 子ども福祉係 ☎：48-1111（内線3228）



スポーツ振興に尽力

茨城県体育協会長体育功労者賞を受賞

2月8日、茨城県武道館で平成25年公益財団法人茨城県体育協会長褒状授与式が行われ、郡司保之さん（前小美玉市体育協会会長）が体育功労者賞を受賞しました。

郡司さんは、昭和63年から旧小川町体育協会長に就任し、合併後も平成25年9月まで小美玉市体育協会会長として市のスポーツ振興に尽力しました。

長年にわたり、ご活躍していただいたことに深く感謝します。



小美玉市スポーツ少年団、飯島利武氏が特別功労者を受賞

3月2日にホテルレイクビュー水戸で茨城県スポーツ少年団創設50周年記念式典が開催され、スポーツ少年団の飯島利武氏が茨城県体育協会長から特別功労者として表彰されました。飯島さんは昭和42年4月から平成25年3月までの長きにわたり、県スポーツ少年団の副本部長を務めたほか、現在も市スポーツ少年団の本部長として尽力しています。

また、スポーツ少年団育成に25年以上継続して尽力している方へ贈られる功労者に次の14名の方々、ならびに25年以上継続して活動している団に次の16団体が優秀団として表彰されました。

功労者

赤羽 英夫（小川サッカースポーツ少年団）
 赤羽 政子（小川サッカースポーツ少年団）
 水野 幸男（小川サッカースポーツ少年団）
 西野 侑則（小美玉剣道スポーツ少年団）
 小堀 英樹（小川空手スポーツ少年団）
 藤田 誠一（セレソンサッカースポーツ少年団）
 古谷 栄一（橘サッカースポーツ少年団）
 海老原 輝雄（小川少年剣友会スポーツ少年団）
 斎藤 要（竹原少年剣友会スポーツ少年団）
 佐藤 勉（玉里少年サッカークラブスポーツ少年団）
 小宅 守夫（玉里少年サッカークラブスポーツ少年団）
 飯島 利武（小美玉市スポーツ少年団）
 額賀 茂樹（美野里スラッガーズスポーツ少年団）
 青木 陽平（たまりくらぶスポーツ少年団）

優秀団

小川サッカースポーツ少年団
 小川空手スポーツ少年団
 おがわミニバスケットボールスポーツ少年団
 羽鳥ハリケーンズスポーツ少年団
 江戸スワローズスポーツ少年団
 堅倉剣道スポーツ少年団
 納場剣道スポーツ少年団
 羽鳥サッカースポーツ少年団
 美野里スラッガーズスポーツ少年団
 竹原少年剣友会スポーツ少年団
 堅倉 FC スポーツ少年団
 納場サッカースポーツ少年団
 竹原サッカースポーツ少年団
 羽鳥柔道スポーツ少年団
 玉里少年サッカースポーツ少年団
 玉里少年野球クラブスポーツ少年団

1 日付採用予定分の 小美玉市職員を募集します

4. 合否の発表

- (1) 第1次試験及び第2次試験の合格者は、次表の時期に市ホームページと掲示板（本庁舎前、各総合支所前）に受験番号を掲示するほか、合否に関わらずその結果を受験者宛に文書で通知します。（窓口、電話、郵便、電子メール等での結果問い合わせには回答できません）

第1次試験合否発表の時期	第2次試験合否発表の時期
平成26年8月中旬	平成26年9月中旬

- (2) 試験結果発表の時期については、採用者の都合により若干前後する場合があります。

5. 給 与

小美玉市職員の給与に関する条例（及び規則）に基づき、次の額が支給されます。

募集区分	大学卒
行政職	172,200円

- 上表は卒業直後に採用された場合の額です。卒業後に就業経験等がある人は、その職種に応じ上表の額に一定の加算がなされます。
- 上表の額のほか、扶養手当・住居手当・通勤手当・時間外勤務手当・期末手当・勤勉手当等のうち、該当する手当が支給されます。
- 上表の額は、平成26年4月1日現在のものです。（額の改定等があった場合はこの限りではありません）

6. 受験手続及び受付期間

- (1) 試験申込書等の請求

申込書等は、市役所本庁舎2階（総務部総務課職員係）の窓口に来庁し請求するか郵送で請求してください。郵送で請求する場合は任意の封筒に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、次の全てを必ず同封してください。

- 市ホームページからダウンロードした『申込書請求用紙』に、全ての事項を記入の上、140円分の郵便切手を貼付した返信用封筒（必ずA4サイズを使用・宛先明記）とともに郵送してください。

- (2) 受付期間 **平成26年5月1日（木）～同年5月30日（金）まで**

- 申込受付は、月曜日から金曜日（祝祭日を除く）の8：30から17：15までとし、郵便申込の場合は5月30日（金）必着とします。

- (3) 提出書類

下記①から④までのうち、不足または未完了の書類がある場合は、提出されたと見なしませんのでご注意ください。

- ①平成26年度 茨城県市町村職員採用試験申込書（指定の様式）…1部

※この申込書は専用様式のため、市ホームページからはダウンロードできません。上記（1）の方法であらかじめ入手し作成してください。

※申込書に貼り付けた写真のほか、これと同じ写真を予備として1枚添えて申し込んでください。

※写真には、それぞれ裏面にボールペンで受験者の氏名を記載してください。

- ②履歴書（指定の様式）…1部 ※市ホームページからダウンロード可能

- ③受験願書（指定の様式）…1部 ※市ホームページからダウンロード可能

- ④240円分の郵便切手（受験票返送用）

※市の封筒で返送しますので、申込者任意の封筒に貼付しないでください。

- (4) その他 申込者には、受験票と受験説明を『特定記録郵便』で郵送します。（平成26年6月中旬）

【問い合わせ】

総務部 総務課 職員係（採用担当） ☎：48-1111（内線1284・1286）
〒319-0192 茨城県 小美玉市 堅倉835番地
小美玉市役所 総務部 総務課 職員係 [採用担当]
[市ホームページアドレス] <http://city.omitama.lg.jp/5088.html>

平成26年度 前期募集！

平成26年度の職員募集は、2回（前期募集・後期募集）実施します。それぞれ、募集の期間と内容が異なりますので、よく確認のうえ受験してください。

詳細はホームページをご覧ください。

また、本市の採用試験で前期募集を受験する方は、後期募集に申し込むことはできません。

平成27年4月

1. 前期募集の内容

募集区分	採用予定人数	受験資格及び条件	予定職務内容	
行政職	一般事務	若干名	昭和63年4月2日以後に生まれた人で、学校教育法による4年制大学を卒業した人（卒業見込者含む）	本庁または出先機関等において、各種の行政事務に従事
	土木・水道	若干名	昭和59年4月2日以後に生まれた人で、学校教育法による4年制大学において土木に関する専門課程を修了して卒業した人（卒業見込者含む） ※受験資格（学部等）については、書類審査を行います。	本庁または出先機関等において、土木や上下水道等の専門的な事務に従事
採用の時期	平成27年4月1日付の採用を予定			

■上表中、『卒業見込』について、採用までに必要とする条件を満たさなかった場合、採用を取り消しとします。

■前期募集に受験した方は、後期募集（平成26年7月頃）に受験することはできません。

■上表の受験資格等に該当する人であっても、次の各号に一つでも該当する人は受験できません。また、採用試験に合格した後、これらの事実が判明した場合においては、事情の如何を問わず採用を取り消しとします。

ア) 日本国籍を有しない者

イ) 成年被後見人及び被保佐人（準禁治産者を含む）

ウ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

エ) 本市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない者

オ) 日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

2. 採用試験の方法

第1次試験・第2次試験・資格調査とします。

(1) 第1次試験 第1次試験は茨城県市長会による統一試験で、学歴に応じた区分で実施します。

試験区分	方 法
教養試験 (論文含む)	大学卒
	公務員として必要な、大学で履修した程度の一般的知識、知能（社会科学、人文科学、自然科学、判断推理、文章理解（英語含む）、数的処理、資料解釈）について、択一式による筆記試験を行います。論文は定められたテーマに基づき、主として文章表現力等の評価を行います。

■論文の評価採点は、第2次試験の受験者に対してのみ実施します。

(2) 第2次試験 第2次試験は第1次試験合格者に対してのみ実施します。

試 験	方 法
口 述 試 験	面接等により、主として人物についての評価採点
事務能力診断検査等	ペーパーテストにより業務の適格性や受験者の性格適性等を評価採点
論 文 評 価	第1次試験に作成した論文の内容についての評価採点
身 体 検 査	職務遂行に必要な健康度を有するかの検査（医療機関で検査した検査書の提出）

(3) 資格調査 提出書類の真偽、受験資格の有無等について調査を行います。

3. 試験日及び試験場

区 分	第1次試験	第2次試験
試験の実施日	平成26年7月27日（日）	平成26年8月下旬（予定）
試験場	茨城大学（水戸市文京2丁目1番1号）	第1次試験合格者に対して別途通知

お母さんのアイデアが実現!!

「食」のイベント まんまるマルシェ



まんまる
マルシェが
できるまで

市民
イベントを
提案

コスモス

- ・予算や会場の確保
- ・広報紙やウェブサイト、チラシでイベント周知

市民

- ・小美玉市や農産物情報を収集、交換
- ・演劇や朗読のスキルを共有

完成!!

3月9日、生涯学習センターコスモスで「まんまるマルシェ」が開催されました。

会場には多くの来場者が訪れ、地元の食材で作られた料理や「食」をテーマにした映画や朗読パフォーマンスを楽しみました。

このイベントが始まったきっかけは、食のワークショップ参加者から「母親の視点から食文化を考えるイベントを開催したい」というアイデアからでした。

そのアイデアを実現させるために、生涯学習センターコスモスは予算や会場の確保、様々な情報媒体を使ってイベントの広報を行い、市民は食材や料理について情報収集をしたり、イベントのプログラムの企画立案をしたりと、一つの目的に向けて行政と市民がそれぞれができることに全力で取り組みました。

「小美玉市ではどんな食材が生産されているのか、その食材にはどんな栄養があるのかを知ると、小美玉市のことがもつと好きになって自慢したくなりました。そんなたくさんのことを教えてくれた小美玉市に『ありがとう』の気持ちを含めて『おみたま39プロジェクト』と名づけました」

小美玉市まるごと文化ホール計画って?

- ①アピオス、みの〜れ、コスモスの3つの文化ホールがお互いのいいところをどんどん発見して褒めあいながら、個性を磨いて伸ばしていきます。
- ②祭りや食もまるごと「文化」としてとらえ、どんどんコラボレーションします。
- ③市全体を活動エリアとしてとらえ、「空のえき そ・ら・ら」や地域コミュニティセンター、商業施設はもちろん、田んぼの中からでも活動し、情報を発信します。



を考える。

大人から子どもまで、誰にとってもかかせないもので、みんなが大好きなもの。それが「食べる」ということ。

地のもの、旬のものなどの食材、それらを調理し食べることなど、私達を取り巻く「食」を見つめ直すために、まんまるマルシでは3つのポイントを用意しました。

親子で考える

「子どもと大人と一緒に楽しめる作品、パフォーマンスを」というコンセプトのもと、読み聞かせを行っている「ゆめポケット」、「おはなしテルテル」、「演劇ファミリーMyu」の3つのパフォーマンス団体、そして職員、一般公募者が互いに協力し合い、お互いの技術を交換しながら笑いあり、感動ありの舞台を作り上げました。



映画から考える

辰巳芳子さんのドキュメンタリー映画「天のしずく」は、食が生み出す自然や人とのつながり、命について考えさせられる内容でした。

映画上映後には、小美玉のお母さん達がいんじん、たまねぎ、ジャガイモ、セロリをたっぷり使い、小美玉市産の牛乳でまるやかに仕上げたスープを作って来場者に振るまいました。



映画を見た後だからいっそうスープが体に染みます。セロリがいいアクセントです！



実践する

屋台には小美玉市の特産品として有名なレンコンや牛乳を使った料理はもちろんのこと、霞ヶ浦で取れた鯉を使った鯉こくや、本格的な手打ちそばなどちょっと意外な料理もあり、小美玉市ではこんな食材も作られているんだという新鮮な驚きがたくさんありました。

地元で作られている食材を知ったり食べたりするだけでなく、「この食材はどこで作られていたものなんだろう」「この料理はこんな食材を使っているから、この価格になったんだ」など、産地や品質、価格について考えてほしいという、お母さんならではの視点も盛り込まれています。



はじめてのおそば。とってもおいしいよ。

この記事についての問い合わせは
秘書広聴課 秘書広聴係 ☎：48-1111 (内線 1212)

お！みた！！まちづくり



まちづくり組織紹介

【テーマ型まちづくり組織】

**NPO 法人
CREATIVO 小美玉**

代 表：市ノ澤 征明
認 定：H25年 5月
構 成：60人



当法人では、サッカーを通じて子ども達の自主、自立を促す活動をしています。

地域に根ざした活動として、毎週日曜日には3歳～8歳の子ども達にサッカーの楽しさを体験してもらうために、体験会を実施しています。約25名のキッズがサッカーを楽しんでいます。

今後は、サッカーの大会やイベントを通して、他団体と交流し、親睦を深め、仲間の輪を広げていく活動をしていきます。

募集中

現在、多くの子供たちが参加していますが、指導者が不足しています。

子供たちにサッカーをもっと楽しんでもらうためにも、ご協力していただける方がいましたら、ぜひ、力をお貸しください。

【問い合わせ】E-mail：info@fc-creativo.org

【まちづくり委員会】

大谷区

区 長：横田 佳夫
認 定：H25年 5月
構 成：83世帯



大谷区では、区長を中心に、10人の組長が区長の補助を行い、行事には世帯全員が参加しています。

地域住民相互の『絆』を深めることを目的に、区内の憩いの場所である大谷池の環境整備を区民の手作りにより実施しました。

内容は、①腐食の進んだ防護柵を復元する。②散歩の出来る歩道を作る。③景観を確保するための桜の木を補植する。④定期的に除草、殺虫剤の散布をする。

これからも地域住民の憩いの場として利用できる公園となるよう、区民全体で協力しながら整備していきます。

JA常陸小川の 子育て支援プロジェクト

JA常陸小川では頑張る
ママを応援します!!
紙オムツ3カ月分 (毎月1セット×3)
をプレゼント致します。

※お申込は、生後3カ月までのお子様のお父様・お母様を対象とさせていただきます。
※応募多数の場合、予告なく終了させていただく場合があります。

詳しくは、下記JA窓口担当者までお問い合わせください。
小美玉市川戸1397-8 JA常陸小川 小川中央支所
TEL0299-58-3400 FAX0299-58-7760 担当:長島



まちづくり リーダーが誕生！

おみたまふるさと塾で人材育成

おみたまふるさと塾は、まちづくりにかかわる市民リーダーの養成を目的に、11月から3月にかけて計6回開催され、3月18日に閉講式とまちづくり講演会が行われました。閉講式は塾生による「まちづくりについて考えてみよう」をテーマに研究してきた内容の発表、島田塾長より修了証書が授与されました。閉講式の後は林寛一教授（常磐大学コミュニティ振興学部）を講師にお迎えし『市民協働のまちづくり』について講演会を開催しました。卒塾生はおみたまふるさと塾で研修した経験を糧にそれぞれの地域で活躍されることが期待されます。今度はあなたも塾生になって、まちづくりに参加しませんか！



修了証書授与式



ご協力いただいた林教授と常磐大生



塾生によるグループ発表

☆研究テーマ☆

◇K・D・Wグループ

『高齢者の若返り策』

◇すいせんグループ

『地域のコミュニケーション不足』

◇わ・和・輪・環グループ

『生活環境について』

第9回小美玉市ふるさとふれあいまつり

企画運営委員募集！！

あなたのアイデアと実行力で夏の一大イベント『ふるさとふれあいまつり』を盛り上げませんか…

市内の小学校区から推薦を受けた皆さんと共に、誰もが楽しめる市民のおまつりを企画・運営してみましよう。ご応募お待ちしております。

【募集対象】 市内在住・在勤の成人の方

【募集人員】 30名（各学区からの推薦者を含む）

【応募方法】 電話、ファクス、メールのいずれかで、住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお伝えください。

【問い合わせ】

市民協働課 市民協働係 ☎ 48-1111（内線 1252）

石岡で、第2の人生を幸せに。

新館は自立の方を中心に、本館は要支援～要介護の方まで、安心してお住まいいただけます。創設以来、笑顔の介護を重視してきました。最期の看取りまで行っています。

◎入居金60万円より/月額費用147,000円より



見学・体験入居随時受付中



獨協大学名誉教授/園長
大久保 貞義

お問い合わせ・資料請求は

TEL. 0299-23-2300



介護付有料老人ホーム（茨城県指定介護保険特定施設）

ロイヤルハウス石岡
〒315-0001 茨城県石岡市石岡13446-10 TEL.0299-23-2300



小美玉市と世界をつなぐ架け橋



小美玉市には現在、約1,100人の外国人が住んでいます。中には、言語や文化の違いから生活に不自由を感じたりする人や、交流を避けてしまったりする人もいて、国際化への課題は多く残っています。外国人の方々が小美玉市で安心して暮らしていけるように、サポートしている団体があります。市内で活躍する国際交流ボランティア団体とその活動を紹介する企画の第3弾です。

「国際交流父母の会」

青少年姉妹都市訪問団として参加した子ども達の保護者が結成し、小美玉市国際交流協会が主催する事業への協力をしています。

【主な活動内容】

- ・小美玉市国際交流ひろばへの協力
- ・姉妹都市アビリン市の訪問団受入のサポート
- ・国際交流父母の会研修の実施
- ・アビリン市親善大使との交流



多文化共生グループ

「おみたまじん」

平成25年に発足した団体で、今年度「小美玉市まちづくり組織団体認定」を受けました。

市内に暮らす日本人、外国人が同じ立場で地域の活動に参加し、仲間としてよりよい小美玉市を共につくることをモットーに活動しています。

【平成25年度の活動】

- ・設立記念BBQパーティ
- ・小美玉市ふるさとふれあいまつりに参加
- ・外国人市民と市長の懇談会
- ・手作り餃子教室



国際交流父母の会研修へ行ってきました

2月23日(日)に東京都目黒区で開催された「MIFA 国際交流フェスティバル」へ研修に行きました。小美玉市で毎年開催する、「小美玉市国際交流ひろば」の勉強会を兼ねて視察をしました。世界各国のあいさつを紹介するブースや異文化を体験しながらのスタンプラリーなど、とても新鮮な企画で、有意義な研修でした。来年度の「国際交流ひろば」にぜひ活かしていきたいと思えます。



小美玉市の国際交流へちょっと世界とつながろう。Vol.11-

【問い合わせ】
小美玉市福祉事務所 社会福祉課
☎(48) 11111
(内線3225)
小川支所(小川総合支所内)
(内線2111)
美野里支所(四季健康館内)
(内線4008)

赤十字活動へのご理解とご協力を
お願ひします。

このような国内外にわたる日本赤十字社の活動は「赤十字社員(会員)」といわれる年額500円以上の活動資金の協力によって支えられています。

日本赤十字社は1877年の創立以来、人道博愛の精神で、世界の平和と人類の福祉のために活動している民間の団体です。

国内で災害救護、救急法などの講習会、ボランティアや青少年の育成、医療事業、血液事業などの活動を行っています。



毎年5月は
赤十字運動月間です

赤十字活動に
ご理解とご協力を

🌸 介護予防事業年間予定表 🌸

シルバーリハビリ体操 3級指導士養成講習会	5月15日～6月3日（全6回）
	体の仕組みを理解して介護予防に努めます。3月27日発行の「広報おみたまお知らせ版4月号」で詳しく紹介していますので、ご覧ください。 ※参加申込は4月18日（金）まで受け付けています。
脳の元気教室（前期）	5月16日～6月27日（全6回）
	ウォーキングと料理で認知症を予防する方法を学びます。
脳の健康教室	5月22日～11月6日（毎週木曜日）
	簡単な計算問題や読み書きで脳の働きを活性化させます。
シニアエンジョイクラブ	6月3日～8月11日（全11回）
	いきいきと生活するために様々な活動を実施し、介護予防に努めます。
いきいきウォーキングクラブ	6月10日～7月15日（全6回）
	正しいウォーキングの仕方を学び実践します。 詳細は4月24日発行の「広報おみたまお知らせ版5月号」をご覧ください。
腰痛膝痛肩こり予防教室	8月27日～10月8日（全6回）
	腰痛・膝痛・肩こり予防のための体操等を実施します。
脳の元気教室（後期）	10月3日～11月7日（全6回）
	ウォーキングと料理で認知症を予防する方法を学びます。
いきいきリラックス体操教室	10月7日～11月25日（全6回）
	ボールを使った体操で体をリラックスさせたり、運動機能を高めます。
健やかシニア運動教室	1月21日～3月23日（全12回）美野里
	1月6日～3月24日（全12回）小川
	12月12日～3月13日（全12回）玉里
	※基本チェックリストで該当になった方が対象です。 リズム体操やレクリエーションで簡単なトレーニングを実施します。
健やかシニアはつらつ教室	11月20日～2月19日（全6回）美野里
	9月29日～12月22日（全6回）玉里
	※基本チェックリストで該当になった方が対象です。 正しい歯磨きの仕方や口腔体操を学びます。

予定は変更になることもあります。

申込方法など詳細な情報は広報おみたま、広報おみたまお知らせ版で随時紹介しますので、ご確認ください。

【問い合わせ】

介護福祉課 地域包括支援センター ☎：48-1111（内線3114）
☎：58-1282（直通）

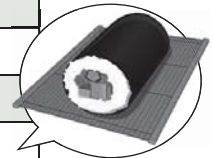
第2の人生を豊かに過ごそう!!

いきいきシニアエンジョイクラブ

65歳以上の方を対象とした教室のご案内です。趣味をお持ちの方、新しいことに挑戦したいと思っている方、どなたでも参加可能です。今回の教室で体験した活動は、教室終了後に公民館講座等で継続することができます。これからの生活を豊かにするための第一歩を踏み出してみませんか。そして、介護予防につなげていきましょう。

【日 時】 6月3日(火)～8月11日(月) 10:00～11:30

6月 3日(火)	七宝焼で自分だけの作品を作ろう!
6月 9日(月)	ヨガでからだをリラックス!
6月16日(月)	
6月23日(月)	手作りの絵手紙で手紙を出してみよう!
7月 2日(水)	懐かしい音楽に合わせてフォークダンス!
7月 9日(水)	
7月16日(水)	アレンジ太巻きでお腹いっぱい!
7月23日(水)	歌謡曲を楽しく歌おう!
7月29日(火)	吹き矢でストレスを吹き飛ばそう!
8月 5日(火)	
8月11日(月)	折り紙で様々な作品をつくる!



全11回コース ※全ての教室に参加していただきます。

【対象者】 市内在住の要介護認定を受けていない65歳以上の方

【募集定員】 20名(応募多数の場合は抽選)

【場 所】 玉里保健福祉センター

【費 用】 無料 ※内容により参加費800円程度・安全保険加入代として800円程度の負担があります。

※送迎が必要な方は、ご相談ください。

【申込方法】 下記問い合わせ先まで、電話でお申し込みください。

【申込締切】 5月7日(水)

【問い合わせ】

介護福祉課 地域包括支援センター ☎: 48-1111 (内線 3114)
☎: 58-1282 (直通)

安心価格宣言!

地域で一番の安さを目指します!

地域限定セール実施中!

石岡市・小美玉市・かすみがうら市
行方市・茨城町のお客様のみの割引価格
○畳 ○襖 ○障子 ○アミ戸 家具の移動無料!

創業300年 国産品の **相山畳店** ☎0299(26)0669
石岡市旭台 1-15-1

11代目代表



職人の私がお見積もり
にお伺いします

借金の整理

交通事故

離婚

まずは弁護士にご相談ください

いしおか法律事務所

■■弁護士 柴田 大輔(茨城県弁護士会所属)■■
TEL 0299(27)7220 (完全予約制)
茨城県石岡市国府2丁目1番25号 御幸ビル302号室

読み書き・計算で脳の健康維持（認知症予防）・増進を！

いきいき脳の健康教室参加者募集

「いくつになっても若々しく元気に過ごしたい！！」

とお考えの65歳以上シニアのための教室です。



☆毎日の生活にメリハリがついて気持ちが若返った

☆たくさんの友達ができた

☆若いサポーターの方との話がとても楽しみ

週1回の教室で仲間との愉快的な会話と学習を楽しみます。
教室のない日も毎日10分程度でできる「宿題」をお渡しします。久しぶりの「宿題」にワクワクするかも？！

子どもの頃に経験したような「簡単な計算」や「文章を声に出して読む」などの練習をテンポよく行うことが、人間の脳を健康に保つために非常に良いトレーニングになることがわかりました。

教室では、10分程度の“楽習（がくしゅう）”と参加者同士や楽習サポーターの方々とのコミュニケーションを楽しめます。

【対象者】 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない方 ※男性・女性は問いません。

【定員】 24人（応募者多数の場合は抽選となります）

【日時】 5月22日～11月6日までの毎週木曜日（全24回）

10：00～11：30 ※実際に楽習する時間は30分程度です。

【場所】 やすらぎの里小川（中延1508-1）

【費用】 700円（1カ月分）

※その他、開講時に安全保険加入料として800円程度のご負担があります。

【申込締切】 5月8日（木）

【申込方法】 下記問い合わせ先まで、電話でお申し込みください。

※会場までの交通手段がない方は、申込時にご相談ください。

【問い合わせ】

介護福祉課 地域包括支援センター ☎：48-1111（内線3114）

☎：58-1282（直通）

『試食、試着、試乗車は良く聞けど…一番高価な買い物なのに家のお試しは?』

宿泊体験型モデルハウス・オープン!

詳しくは弊社ホームページにて

<http://www.ablecorp.jp/>

『ゼロエネルギー』のFPの家
を宿泊体験してみませんか?

新築・リフォーム、住まいに関するご相談・お見積り承ります

株式会社エイブルコーポレーション

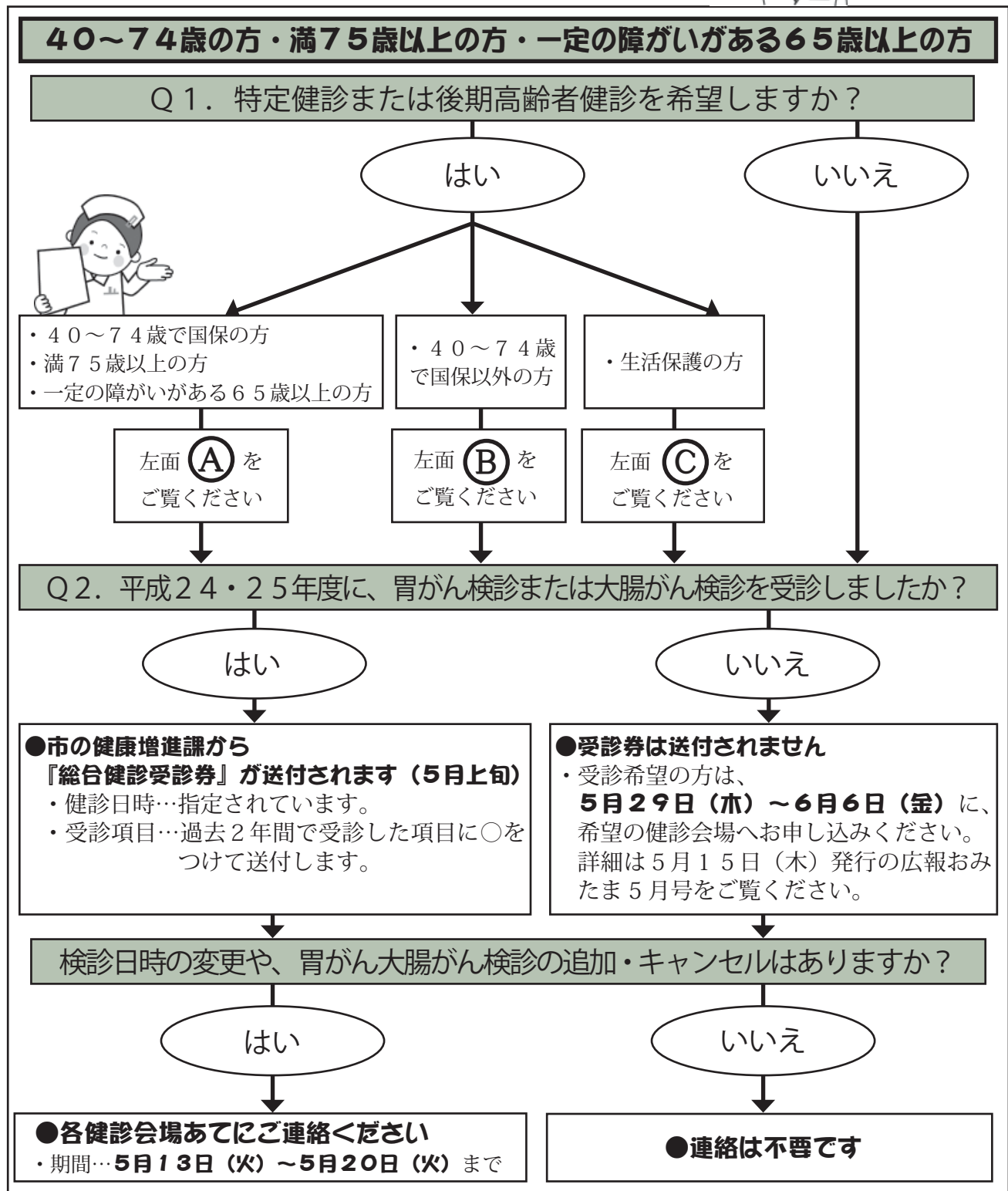
☎0299-47-0882

小美玉市大谷 790-17

総合健診) が始まります



(2) 総合健診 (☆要予約)



問い合わせ 平日8:30～17:15

【問い合わせ】	特定健診 (国保の方)	医療保険課	48-1111 (内線 1102・1106)
	後期高齢者健診		
	特定健診 (国保以外の方)	加入先の健康保険組合	
	胃がん検診	健康増進課 (四季健康館内)	48-0221
	大腸がん検診	小川保健相談センター	58-1411
	健康づくり健診	玉里保健福祉センター	48-1111 (内線 3310・3311)

自身の健康管理のため、年に1回は必ず健診（検診）を受けましょう。
個別健診、人間ドック、脳ドックのお知らせは4月24日（木）発行の「広報おみたまお知らせ版5月号」に掲載します。国民健康保険の方はそちらもあわせてご確認ください。

◎健診の受け方：どの健診を受けたら良いか、あらかじめ確認しましょう。

住民健診と総合健診

あなたにピッタリなのはどっち？



胃がん検診または大腸がん検診を受診しますか？（対象：40歳以上）

いいえ

はい

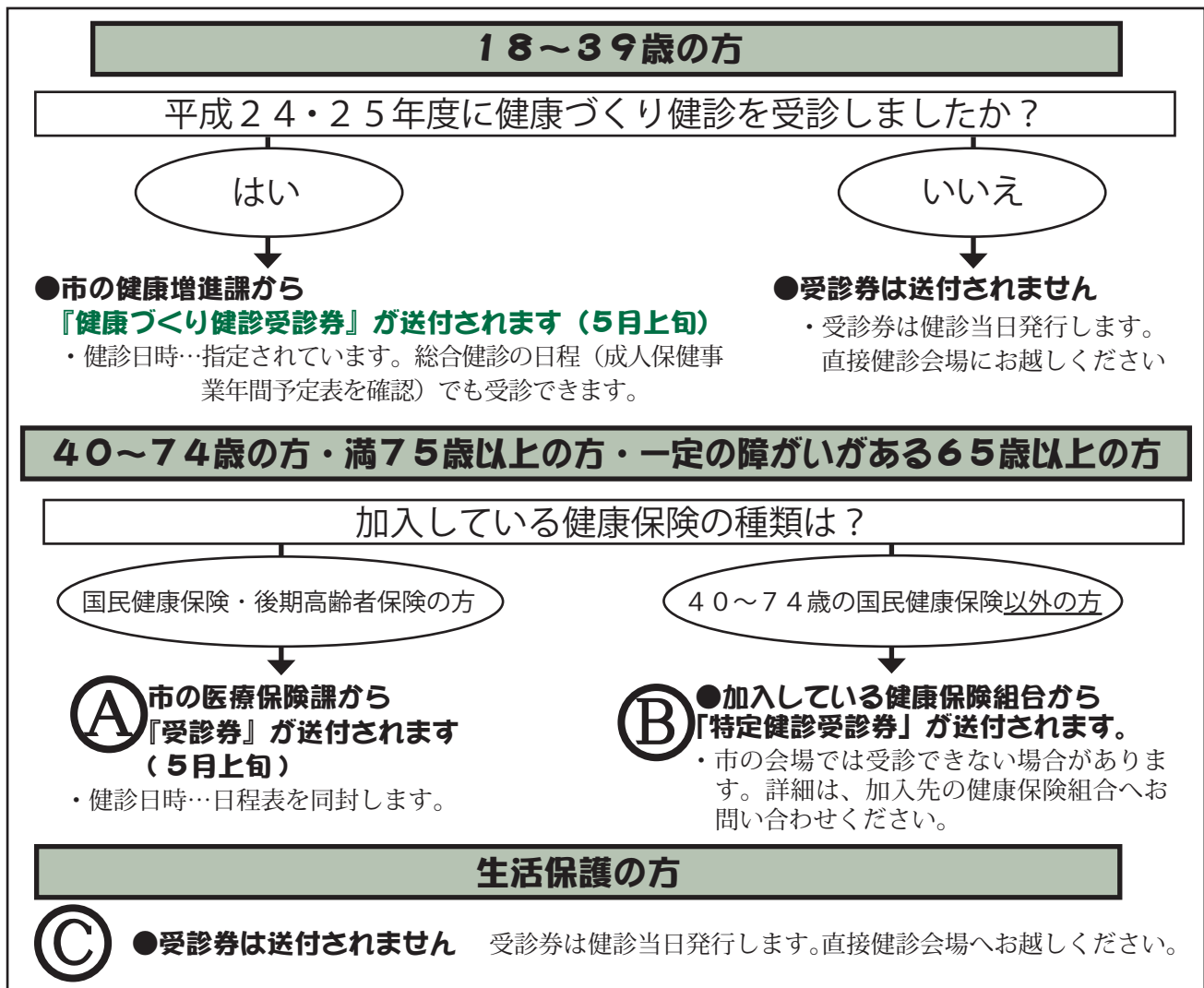
(1)の『住民健診』の対象です

(2)の『総合健診』の対象です

申込方法

住民健診対象の方は(1)を、総合健診対象の方は(2)をご覧ください

(1)住民健診（☆申込不要）⇒ご自分の年齢の欄をご覧ください（平成27年3月31日現在）



市税の納付にはインターネットからの クレジット払いが便利です

インターネットの「Yahoo! 公金支払い」を利用して、24時間いつでもクレジットカードで市税を納付することができます。なお、決済手数料が必要です。

【利用できる税目】固定資産税、軽自動車税、市・県民税（普通徴収）、国民健康保険税

【利用できるカードブランド】JCB、American Express、MasterCard、VISA、Diners Club

納付金額	決済手数料
10,000円まで	0円（無料）
10,001円～20,000円	108円（税込）
20,001円～30,000円	216円（税込）
30,001円～40,000円	324円（税込）
以降10,000円増えるごとに	108円（税込）ずつ加算

詳細は、小美玉市ホームページをご覧ください。収納対策課までお問い合わせください。

【市ホームページ】TOP → 暮らし・手続き → 税金 → 市税等の納付 → クレジットカード納付

【問い合わせ】 収納対策課 ☎：48-1111（内線 1186・1187）

「手話奉仕員養成講座」を開講します

聴覚障がい等のある方とのコミュニケーションを支援する「手話奉仕員」養成のため、下記講座を開講します。関連する福祉制度等について理解を深めながら、手話の語彙及び表現技術を学びましょう。

【日時】5月20日～12月16日 毎週火曜日（祝日を除く） 13：30開講

【場所】玉里総合支所会議室（上玉里1122）

【対象者】以下の条件全てを満たす方を対象とします。

- （1）小美玉市内に居住または勤務している方
- （2）市登録手話奉仕員を目指して、向上心を持って受講できる方
- （3）手話サークルや公民館講座で経験がある方

【講座内容】手話で挨拶・自己紹介程度の会話が可能な方を対象に手話で日常会話を行うのに必要な手話表現技術の習得を目指します。（初心者を対象とした講座については問い合わせ先までご連絡ください）

【定員】20名程度

【費用】受講料無料（ただしテキスト代として3,240円お支払いください）

【申込方法】テキスト代を添えていずれかの窓口でお申し込みください。

小川支所（小川総合支所内）
 小美玉市福祉事務所 美野里支所（四季健康館内）
 相談支援係（玉里総合支所内）

【申込期限】5月1日（木）

【問い合わせ】 社会福祉課 相談支援係 ☎：48-1111（内線 3123）



小美玉市のスポーツ情報を
LINEで配信中！



LINE アプリ >
 その他 >
 友だち追加 >
 QRコード



LINE アプリでQRコードを読み込んで
友達登録してください！

今すぐ登録っ！

平成 26 年 5 月の窓口業務延長日

5月の窓口業務延長日は7、14、21、28日（毎週水曜日）です。 19：00まで

実施場所	実施している課
小美玉市役所本庁	市民課、医療保険課、会計課、税務課（税に関する証明）、収納対策課（納付書再発行）
小川総合支所	総合窓口課 （戸籍関係、住民票関係、印鑑登録、印鑑証明、税の証明、納付書再発行、国民健康保険関係、医療福祉関係（マル福）、後期高齢者医療関係、市税等の収納）
玉里総合支所	

※他市町村や関係機関への照会、確認が必要な場合は、即日対応できない場合もあります。あらかじめご了承ください。
※ご不明な点については、事前に担当課へお問い合わせください。

情報ガイド

河川愛護モニター募集

国土交通省は、河川を優しく見守る河川愛護モニターを募集しています。

【任期】平成26年7月1日（火）～平成28年6月30日（木）

【応募資格】霞ヶ浦周辺に住んで満20歳以上の方

【募集締切】5月14日（水）

【謝礼】実費程度

※応募者の個人情報、モニターの選考以外には使用しません。選考終了後の処分は厳重に行います。

【問い合わせ】

国土交通省 霞ヶ浦河川事務所 占用調整課（河川愛護モニター担当）
TEL 0299（63）2419
FAX 0299（63）2430

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/>

第43回笠間つつじ祭り

園内には、約8、500株

の様々な品種つつじが植えられ、最盛期には、小高い山一面が真っ赤に染まります。

ゴールデンウィークには、野点やお囃子の演奏など楽しいイベントも開催します。

【期間】4月19日（土）～5月11日（日）

※花の開花状況により1週間程度延長する場合あり。

【場所】笠間つつじ公園（笠間市笠間616-7）

【入園料】大人：500円（高校生以上）

※中学生以下及び障がい者手帳を掲示した方は無料

※団体割引（20名以上）は100円引き

【問い合わせ】笠間市商工観光課

TEL 0296（77）1101（内線517）

URL <http://www.city.kasama.lg.jp/page/page002867.html>

大洗磯遊び情報

ひたちなか市「平磯から磯崎海岸エリア」では、4月から

10月にかけて周辺の岩場で、カニ・ヤドカリ・小魚など、たくさん海の生き物と触れ合える『磯遊び』が体験できます。

特に、春からゴールデンウィークにかけては、家族連れで大賑わい。ひたちなか市では、このスポットを「磯遊び王国」と命名し、夏以外でも海辺で楽しめるレジャーとしておすすめしています。

磯遊びの後は、近くのホテルニュー白亜紀で日帰り温泉に立ち寄るのも良し。大型ショッピングモール・国営ひたち海浜公園など、春のひたちなか市も見所・楽しいスポット満載です。

【磯遊びオススメ日】

4月16日（水）～4月18日（金）

4月29日（火）～5月2日（金）

5月14日（水）～5月17日（土）

5月28日（水）～5月31日（土）

【問い合わせ】

ひたちなか市観光振興課

TEL 029（273）0111



棚一枚でもお気軽にどうぞ！

株式会社

笹光建設

〒311-3416 茨城県小美玉市与沢253-37
TEL 0299-54-0618 FAX 0299-54-0421

www.sasamitsu.co.jp/

ささみつ

検索

新築/増改築/小さなリフォームなど

航空券・ホテルの予約はこちら

茨城空港内にあります
旅行のお店です



セントラルツリスト茨城空港店

小美玉市与沢 1601-55
茨城空港1階

●営業時間 9:00～17:00
●水曜・年末年始休業

TEL : 0299-54-0500



健康ですか？あなたの骨



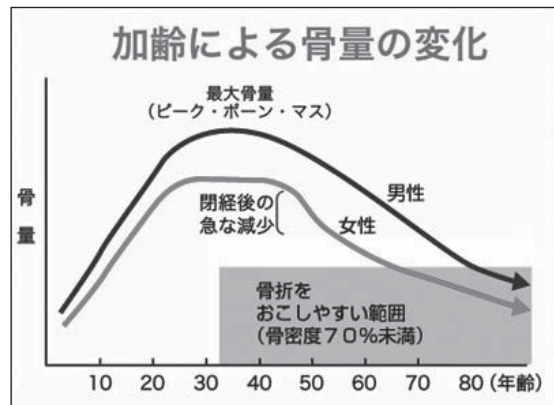
市では、平成25年度子宮・乳がん検診受診者で、クーポン対象の方に骨密度測定を行いました。測定者384人中、約45%に当たる172人が要指導・要精密検査者という結果でしたが、6カ月後に再測定を行なったところ、43人中32人に骨密度の改善傾向がみられました。改善した方のほとんどがカルシウムを意識して摂り、継続的な運動をする等の生活習慣を心がけていました。元気な骨を維持するためにも、日々の生活を見直してみましょう。

骨粗しょう症とは？

骨の中がスカスカの状態になり、もろくなる病気です。がんや脳卒中、心筋梗塞のように命に関わる病気ではありませんが、骨粗しょう症による骨折が原因で、日常生活動作（ADL）の低下、さらには寝たきりになってしまうことが大きな問題となっています。

骨粗しょう症の主な原因

- ①カルシウム不足
30～49歳では、1日に必要なカルシウム量である650mgのうち約66%、50～69歳では650～700mgのうち約75%しか摂れていません。
- ②加齢
骨量は20歳頃まで増加し続け、40歳を過ぎると減少し始めます。
- ③運動不足
運動による負荷がないと、骨は強くなりません。
- ④閉経
女性は50歳頃から骨を作る働きのある女性ホルモンが減少します。



骨粗しょう症を予防・改善するために

カルシウムを多く含む乳製品・大豆製品・緑黄色野菜・骨ごと食べられる魚などを摂る、積極的に運動をする他にも以下のような点についても気を付けましょう！

<p>ビタミンDを積極的に摂る いわしや鮭、さんまなどの魚類やきくらげに多く含まれるビタミンDは、カルシウムの吸収を助ける働きがあります。</p>	<p>日光浴をする 30分程度日に当たることによって、体内でビタミンDが作られます。</p>	<p>タバコや嗜好品、加工食品を摂り過ぎない カルシウムを体外に出してしまうだけでなく、吸収を低下させてしまいます。</p>

痩せ（BMI 18.5未満）の50歳代女性は、骨粗しょう症になる確率が2倍であるというデータがあります。バランスのよい食生活を心がけて適正体重を維持しましょう。

＜BMI = 体重 (Kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)＞

- 18.5未満 痩せ
- 18.5以上25未満 標準
- 25以上 肥満



【問い合わせ】

健康増進課 食育推進係（四季健康館内） ☎：48-0221（内線4002）

四季の歌

～季節を詠む 時流を詠む～

小川短歌会

摘みきたる露のとうにて夕餉の仕度厨はほのかに春の香のたつ
肉厚の椎茸を焼き滴らす醬油香れり風評は無視
親子かも老女の肩を支へつつ診察室に若者入りぬ
小学二年遠足に登りし愛宕山七十年経て遠く拝む
庭先に無花果購う人いく人ひととき弾むたべかた談義

美野里短歌クラブ

何もせず一日炬燵にこもりいるこの冬一番の寒波来りて
八郷路は刈田林のつづきつつ車に向う出雲分社に
雪晴れし今朝かがやける青空に深呼吸する庭に降り来て
しずまりし板敷の寺寒椿咲きいる庭に小鳥鳴きおり
一面の枯草の霜輝きてたまゆら宝石まといし空地

みのり短歌教室

穏やかに父母の介護に尽したしと還暦間近かの己励ます
乗り替えを待つ間のホームに春の旅の観光パンフを次々選ぶ
昼どきの「ひとりカラオケ」に通ふ友独居も佳しと老いを愉しむ
大雪に国中埋もれしニュース続き吾家も総出に一日雪かく

玉里短歌会

四十年余りを経たる雛人形亡き母しのび孫と飾りぬ
雪の舞う庭にねむれる梅古木たちまち白き花開きたり
雪深き中を背負われ登校せしかの日の父の背のぬくもり
震災後の三年経たるドキュメンタリー復興に遠き陸前高田
けものさえ未だ歩かぬ雪の原ざつくざくと一人占めする

鶴 町 俊 子	幡 谷 啓 子	正 木 敦 子	宮 本 長 治 子	中 根 良 子	白 根 澤 清 香 子	永 井 房 子	宇 都 宮 和 子	碓 谷 勇 次	大 平 勇 次	野 村 美 智 子	松 島 知 子	福 田 智 子	皆 藤 豊 子	野 口 初 江	遠 藤 黎 子	小 松 文 男	鶴 町 文 男	額 賀 旭
---------	---------	---------	-----------	---------	-------------	---------	-----------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-------

お詫びと訂正

平成26年「広報おみたま 3月号」に掲載した句の一部誤りがございました。
お詫びして訂正いたします。
(誤)平成二十五年十二月 ↓ (正)平成二十六年一月

小川俳句会

試歩杖に春陽耀く散歩かな
逝く春の川の瀬音を覗きけり
春の水豊かな街に住み慣れて
寒紅梅歴史の園に化粧濃く
春めくや友との会話弾みけり

みづうみ俳句会

春田打つときをりよぎる雲の影
啓蟄や明日へ動く故動かな
露の臺のぞく朽葉の間より
作付を案ずる夫と春を待つ
厨窓くれば仄かな沈丁花

みのり俳句会

しみじみとみそしるうまし寒しじみ
この風情留め置きたし雪の庭
小さき程香りの強しふきのたう
新年は子と孫迎へあつと過ぎ
福寿草落葉の中にひと芽を

櫻の会

ゆずり葉は命たくして落ちにけり
恋の猫ふらりふらりと水を呑み
雛料理私の時間取り戻す
いっぺんにつくつくつくとクロッカス
梅やつと夫の忌点す白さかな

くろみ俳句会

二の鳥居河津桜の道険し
手作りの寿司に笑顔の雛祭り
満開の梅の花見て鳥集ふ
見て過ぎし露の臺へと後もどり
青い空椿挟むる径ゆけり

玉里俳句会

光り撥ね上げ白鳥の引きにけり
年毎に仲の良さ増す雛と孫
梅が香や背筋伸びたる下校の子
夕暮の枯野は風の棲むところ
春の風入る保育所決まりけり

河原井 美代子	国友 信子	柏崎 尚子	田山 一男	鈴木 和代	茅 場 久 子	内 田 恵 子	中 島 久 美 子	長 島 喜 代 子	榎 本 喜 代 子	井 坂 輝 子	宇津野 岩 子	木名瀬 や 子	齊 藤 光 子	坂 齊 藤 光 子	阿久津 貞 一 郎	鈴木 妙 子	村 島 小 夜 子	岡 村 小 夜 子	大 塚 幸 江 子	小 山 幸 江 子	信 田 菊 江 子	島 田 照 子	杉 山 照 子	亀 井 幸 子	漆 原 妙 子	矢 口 友 子	清水 昭 子	齊 藤 富 子
---------	-------	-------	-------	-------	---------	---------	-----------	-----------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	-----------	--------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	---------



4月 Vol.8 風の丘

掘り出し小美玉



そこは、小美玉の

「夢のような場所」

ある玉里市内の高台に、霞ヶ浦と筑波山を一望できる素敵な場所があります。悠遊農園たまの飛田さん夫妻が「風の丘」とよんでいる里山です。

「風の丘」をつくったきっかけは？

玉里出身の切り絵作家「滝平二郎」さんの作品に影響を受けています。二郎さんの作品にはこの地域の自然の豊かさが満ちあふれており、人々の営みがいきいきと刻まれています。暮らしの中に息づいていた里山の美しさに深い感銘を受けました。人が手を入れ育むことで私たちの身近にある自然が美しい里山ではないかという思いがあります。

やりがいを感じる瞬間は？

先日、風の丘のポストに手紙が入っているのを見つけました。地元の小学生の女の子二人から「夢のような場所で感動しました。友達と絶対また来ます」とあり、この風景の中で楽しいひと時を過ごしてくれた様子が伝わってきて、私の胸までふわりとあたたかくなりました。今後、期待することは？

地域には、手を入れれば美しくよみがえる身近な自然としての里山がたくさんあります。人々の心を癒し育み、自然とふれ合える遊び空間としての里山、人と自然との新しい結びつき方が広がっていくと嬉しいですね。

取材

秘書広聴課



情報提供者は

市民の皆さん!!

このコーナーは、「地元ならではの」であったり、「知る人ぞ知る」小美玉の『魅力』を市民の皆様から投稿していただき、広報担当が取材して紹介していくコーナーです。「人、もの、場所など」市民の皆さんが『魅力』と感じるあらゆるものを取り上げていきます。

例えば：

〇〇のあの人は〇〇職人
〇〇の〇〇はすごい珍しい

い！地元の人が知らないけど…

〇〇に素敵な場所がある。でも、知らない市民はいっぱいいると思う。

おもしろいもの、珍しい人知ってます！

市民の皆さんに広く知ってほしい『魅力』から、珍しさ、懐かしさを感じさせるような『小ネタ』まで、どんな情報でもお待ちしています。魅力ある小美玉を紹介していくために皆さんの力を貸してください！

お知らせ 小美玉の癒される風景

ダイヤモンド筑波を見ませんか？



ダイヤモンド筑波とは？ 筑波山の男体山、女体山の間に夕日が落ちる時、落ち際の光が全体に拡散し、空を、湖を鮮やかに染め上げる景色は正に絶景。こんな素晴らしい情景を市内から年2回(5・7月)見られます。

*5月17日(土)～18日(日)には、NPO法人玉里しみじみの村主催のイベント「ダイヤモンド筑波を見る会」を開催します。ご興味のある方は、お知らせ版5月号に詳細を掲載しますので、ご覧ください。

小美玉市の魅力、再発見しよう!

おみたま@Cafe

〈編集・発行〉小美玉市役所秘書広聴課

☎0299-48-1111 内線 1212



この広報紙は、環境に優しい大豆インキで印刷しています。



携帯電話から市政情報がご覧になれます。

<http://www.city.omitama.lg.jp/m/>

平成 26 年 4 月 10 日 広報おみたま 28

次回広報おみたま 5 月号の発行日は 5 月 1 5 日 (木) です。